

令和3年度全国学力・学習状況調査 教科に関する調査の結果

釧路教育局教育支援課義務教育指導班（令和3年12月）

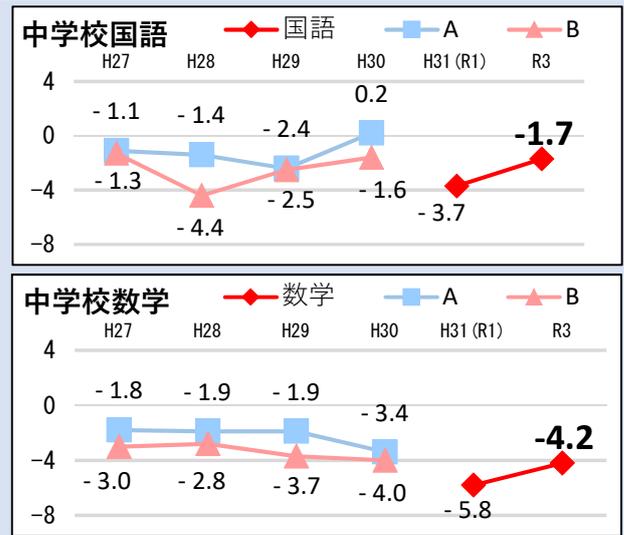
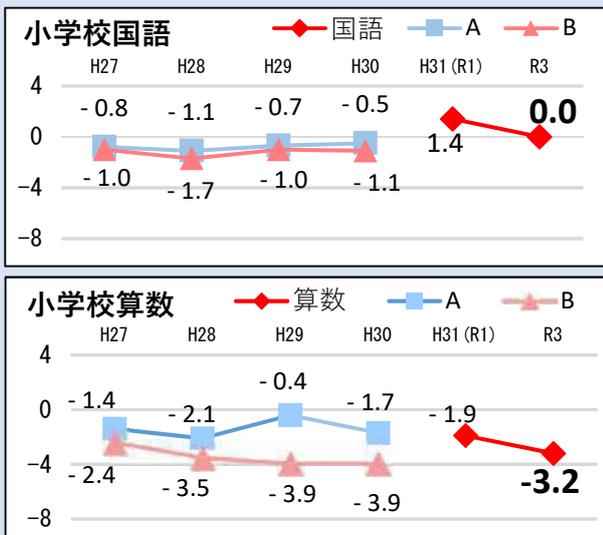
令和3年度全国学力・学習状況調査の小学校の国語、算数、中学校の国語、数学に係る児童生徒の解答状況から、特に課題と考えられる設問を明らかにし改善策をまとめました。各学校の調査結果と照らし合わせ成果と課題を整理するなど、本資料を各学校の取組の参考としていただきますようお願いいたします。

管内の平均正答率

【小学校】 国語:64.7 算数:67.0

【中学校】 国語:62.9 数学:53.0

管内の平均正答率の推移



管内の平均正答率が4割未満と低い傾向があった設問

小学校国語

設問	全国	北海道	管内	自校
②三	34.4	32.0	33.8	
②四	29.7	27.4	28.0	



中学校国語

設問	全国	北海道	管内	自校
②一	24.8	24.5	23.1	
③一	43.7	43.2	37.7	
③四	20.5	18.4	20.7	
④三	40.3	39.4	38.0	



小学校算数

設問	全国	北海道	管内	自校
②(3)	46.0	43.6	39.5	



中学校数学

設問	全国	北海道	管内	自校
⑥(3)	30.3	30.1	25.8	
⑦(2)	27.7	27.3	24.9	
⑧(2)	36.8	34.9	33.1	
⑧(3)	11.1	8.9	8.0	
⑨(1)	44.3	42.7	39.8	
⑨(3)	29.8	28.6	24.2	



各設問について、自校の平均正答率を記入し、全国等の状況と照らし合わせながら自校の傾向を分析してください。

管内の正答率が低い傾向があった設問と改善策

【小学校】

国語② 設問四

【趣旨】

目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができるかどうかをみる。

面ファスナー

面ファスナーは、かぎやつばなど、さまざまな種類の留め具として使われています。簡単に「コ」の形を、はがしたりすることができ、とても便利な道具です。

面ファスナーは、一九四八年にスイスで発明された。山に登ったジヨージ・ア・ブートルは、氷の塊に野営のゴボウの袋がたぐささんでいて、はがすことができませんでした。不思議に思い、その袋を紐と結んで、紐を引っ張ると、氷の塊がゴボウの袋は氷の塊が、たぐささんの袋から外れていくことがわかりました。そのアイデアの元から、面ファスナーの発明は、二〇二〇年モントリオール国際博覧会（EXPO 2020）で、日本ではじめて面ファスナーの製造一般感が格別なものでした。しかし、そのよきや悪い運命はなかなか世の中に広がりませんでした。よく知られるようになったのは、一九六四年十月の東京理科大学の研究室で、新幹線の座席へ「アドレステカパー」(頭をあてる窓)の背の裏として、面ファスナーが採用されたからです。新幹線の清掃作業の際には、短時間でヘッドレストカバーを交換する必要があるため、そのための、一つ一つ取り外さなければならぬヘッドレストカバーをより簡単に交換できる面ファスナーの方が、面ファスナーとして採用されたのです。

誰もが注目する新幹線に使われたことで話題となり、その存在が日本中に知られるようになりました。

一九八〇年代には、靴などの身近な日用品でも使われるようになり、財布やかばん、かごなどの家庭用品をはじめ、セーターや布製の傘、付けバンドなどの医療用品にも広がっていき、春のうに柔軟性があがり、物や体の形に合わせて変化する面ファスナーが、通じることが進んできました。中でも流行したのが、面ファスナーを使った道徳的につづき、ひもと比べ、手間を省け、目的や好みに合わせて、めくったり開閉することができるように作られています。同時に、素材の開発も進められました。現在では水に強く、臭いも無い素材で作られているものもあります。

また、しかりとくつづき解凍には、かぎやつばなど、さまざまな面ファスナーは、宇宙でも使われています。地球の重力を離れる宇宙ステーションの中は、重力がほとんどありません。そこで活躍しているのが面ファスナーです。国際宇宙ステーション内のかぎやつばには、あらゆる場所に面ファスナーがつけられています。ベンチやスリッパ、カトラリーやフクロなど、身の回りの全ての物が固定できるように作られています。

一人の腕から脱した面ファスナーは、人びとの要求に応える形で、活躍の場を広げました。身近な生活場面だけでなく、宇宙空間にも広がりました。さらなる便利さが追求されています。

面ファスナー

面ファスナーは、かぎやつばなど、さまざまな種類の留め具として使われています。簡単に「コ」の形を、はがしたりすることができ、とても便利な道具です。

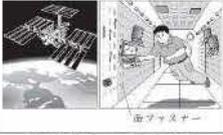
面ファスナーは、一九四八年にスイスで発明された。山に登ったジヨージ・ア・ブートルは、氷の塊に野営のゴボウの袋がたぐささんでいて、はがすことができませんでした。不思議に思い、その袋を紐と結んで、紐を引っ張ると、氷の塊がゴボウの袋は氷の塊が、たぐささんの袋から外れていくことがわかりました。そのアイデアの元から、面ファスナーの発明は、二〇二〇年モントリオール国際博覧会（EXPO 2020）で、日本ではじめて面ファスナーの製造一般感が格別なものでした。しかし、そのよきや悪い運命はなかなか世の中に広がりませんでした。よく知られるようになったのは、一九六四年十月の東京理科大学の研究室で、新幹線の座席へ「アドレステカパー」(頭をあてる窓)の背の裏として、面ファスナーが採用されたからです。新幹線の清掃作業の際には、短時間でヘッドレストカバーを交換する必要があるため、そのための、一つ一つ取り外さなければならぬヘッドレストカバーをより簡単に交換できる面ファスナーの方が、面ファスナーとして採用されたのです。

誰もが注目する新幹線に使われたことで話題となり、その存在が日本中に知られるようになりました。

一九八〇年代には、靴などの身近な日用品でも使われるようになり、財布やかばん、かごなどの家庭用品をはじめ、セーターや布製の傘、付けバンドなどの医療用品にも広がっていき、春のうに柔軟性があがり、物や体の形に合わせて変化する面ファスナーが、通じることが進んできました。中でも流行したのが、面ファスナーを使った道徳的につづき、ひもと比べ、手間を省け、目的や好みに合わせて、めくったり開閉することができるように作られています。同時に、素材の開発も進められました。現在では水に強く、臭いも無い素材で作られているものもあります。

また、しかりとくつづき解凍には、かぎやつばなど、さまざまな面ファスナーは、宇宙でも使われています。地球の重力を離れる宇宙ステーションの中は、重力がほとんどありません。そこで活躍しているのが面ファスナーです。国際宇宙ステーション内のかぎやつばには、あらゆる場所に面ファスナーがつけられています。ベンチやスリッパ、カトラリーやフクロなど、身の回りの全ての物が固定できるように作られています。

一人の腕から脱した面ファスナーは、人びとの要求に応える形で、活躍の場を広げました。身近な生活場面だけでなく、宇宙空間にも広がりました。さらなる便利さが追求されています。



国際宇宙ステーションとその内部

【学習指導に当たって】
 文章を要約するためには、目的に応じて文章全体から必要な部分を選び、内容を端的に説明することが大切です。その際、要約する分量などについても目的に応じて考えることも必要です。同じ文章を読んでも、読み手の目的によって内容の中心となる語や文が異なる場合があるため、要約した文章も異なるものになることを確認することが効果的です。

算数③ 設問(4)

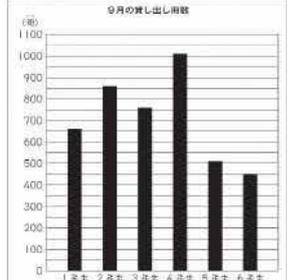
【趣旨】

帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる。

ひよりさんたちは、10月の読書発表会で、図書室の本の貸し出しの様子について話し合っています。

表は、5年生と6年生は、ほかの学年より率を借りていない理由を調査した結果です。

そこで、7月の貸し出し調査を調べ、下のグラフに表しました。



9月の貸し出し冊数

学年	貸し出し冊数
1年生	650
2年生	850
3年生	750
4年生	1000
5年生	500
6年生	450

次に、ひよりさんたちは、読書が好きなのに、図書室で本をあまり借りていなかった14名に話をしました。

図書室で本をあまり借りていない理由について、5年生と6年生で、ちがいがあつたのでしょうか。

そこで、14名分のアンケート調査の結果を、5年生と6年生に分けて、下のグラフに表しました。

図書室で本をあまり借りていない理由 (5年生 4名、6年生 6名、合計14名)

理由	5年生 (%)	6年生 (%)
図書室には読みたい本が少ない	75%	25%
図書室に行く時間がない	15%	85%
ページ数が多く、読み終わるのに時間がかかる	25%	75%
地域の図書館で本を借りている	35%	65%

ひよりさんたちは、上のグラフをもとに、気づいたことについて話し合っています。

そうたさんとあやのさんに、上のグラフの中の②から④までの4つの項目について、「あてはまる」と答えた人の割合を算出しました。

5年生と6年生で、「あてはまる」と答えた人の割合が同じの項目があります。

5年生と6年生で、「あてはまる」と答えた人の割合が大きくちがう項目もありますね。

上のグラフについて、5年生と6年生で、「あてはまる」と答えた人の割合のちがいが、いちばん大きい項目はどれですか。また、その項目について、「あてはまる」と答えた5年生と6年生の割合はそれぞれ何%ですか。項目とそれぞれの割合を、言葉と数を使って書きましよう。

【学習指導に当たって】
 複数のデータについて、項目の割合を比較するために、帯グラフからそれぞれの割合を読み取ることができるようにすることが大切です。また、各項目の特徴や傾向を読み取ることができるようにすることも重要です。
 なお、集めたデータを分析する際、データの種類や項目の数を考え、目的に応じて、これまでに学習してきている簡単な表や二次元の表、棒グラフ等の表現から適切なものを選択して表してみることで、データの特徴や傾向を捉え、結論について判断できるようにすることが大切です。また、児童が自分たちが出した結論について多面的に捉え考察できるようにすることも大切です。

データの活用 記述式

